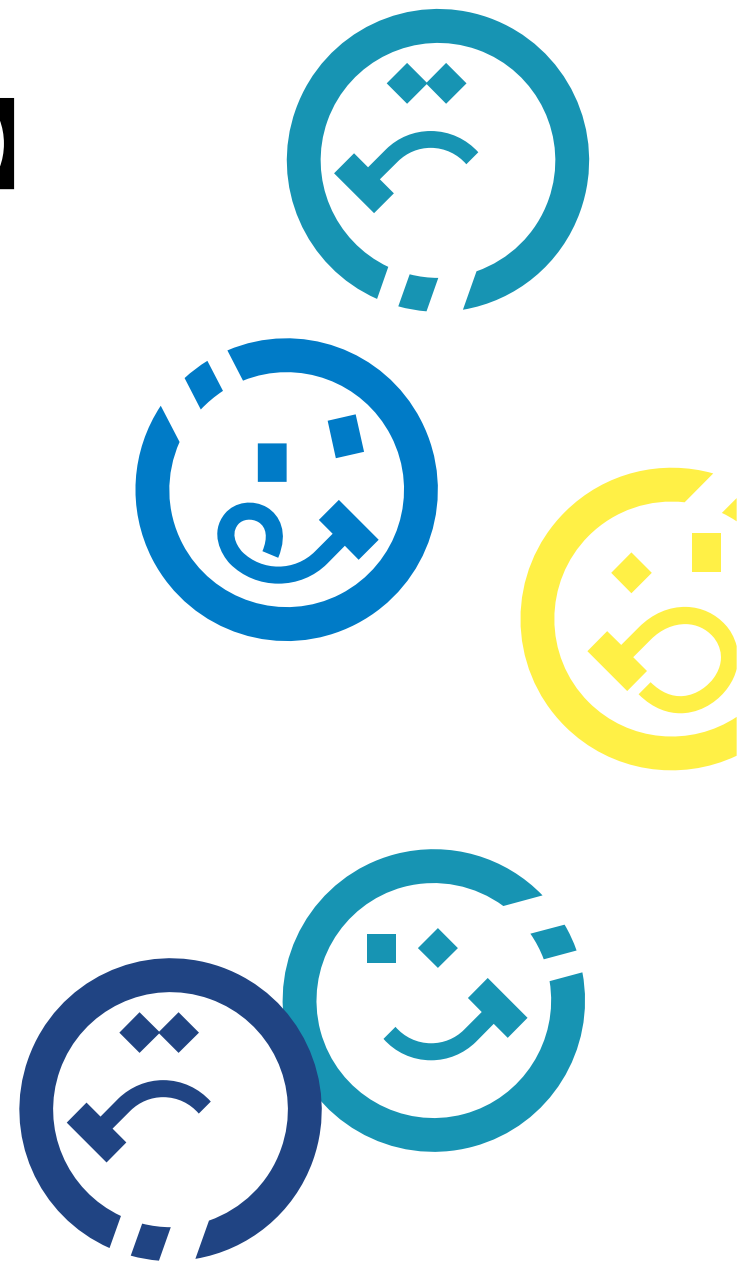


【中学校-社会科(公民的分野)】 ～大人になる前に 知っておきたいお金の話① 家計と契約～ (スライド構成例)

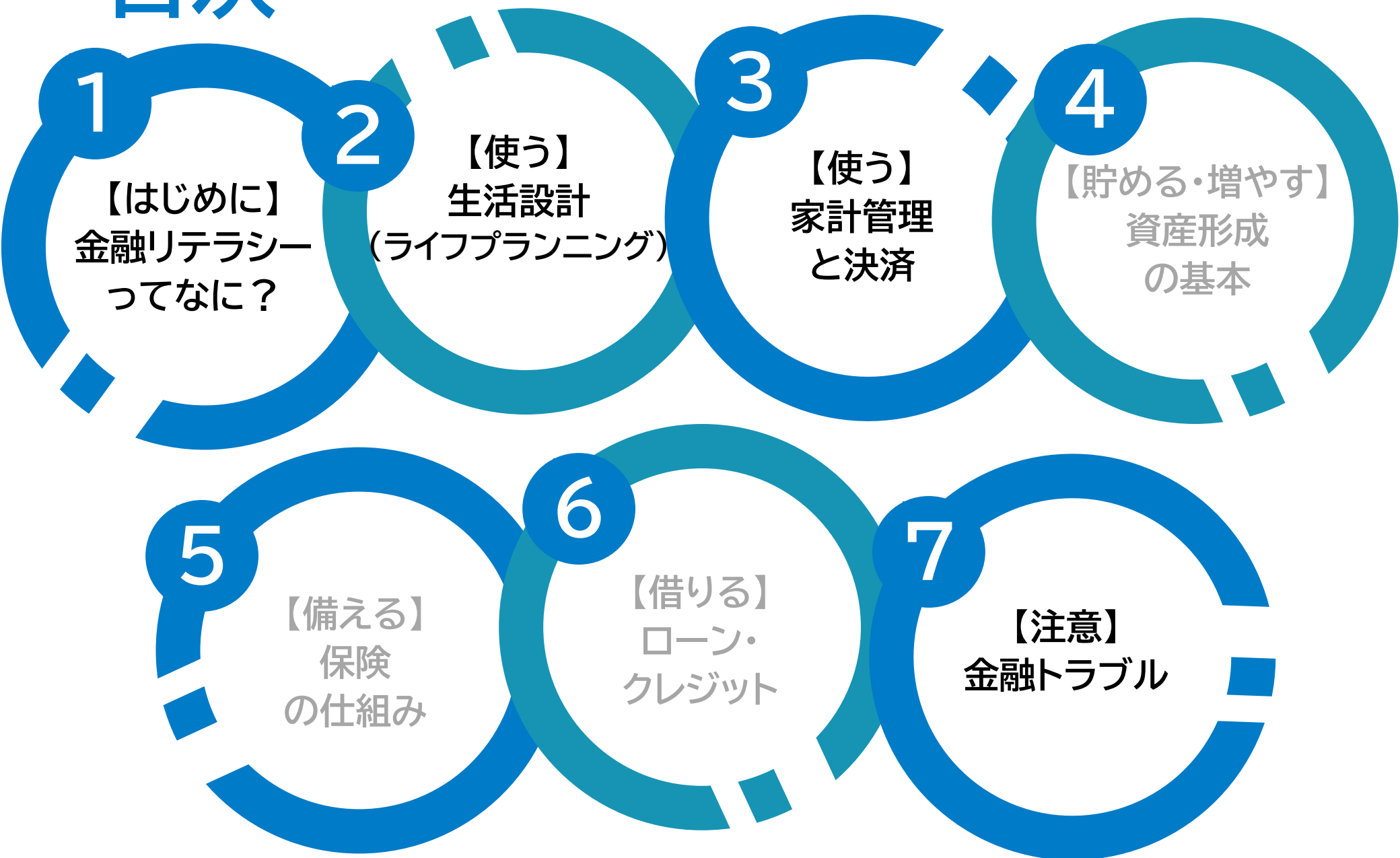
<講師のみなさまへ>

◆本資料は、「J-FLEC『標準講義資料』による授業実践のための学習指導案」をもとに作成したスライド構成例です(全2回の連続講義の実施を想定しています)。

◆実際の講義資料を作成される際は、「J-FLECのご紹介」スライドを必ず追加し、ご説明を行ってください(連続講義を実施される場合、全体を通じて1回ご説明ください)。

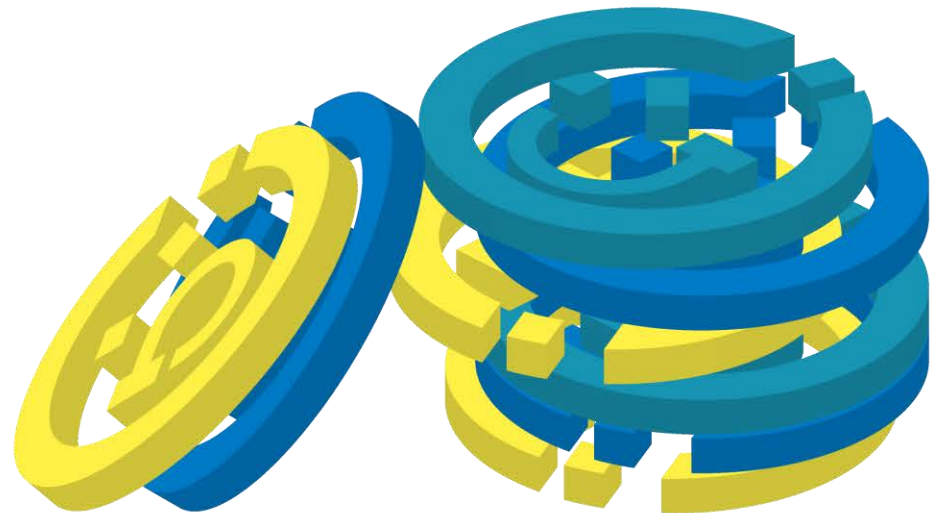
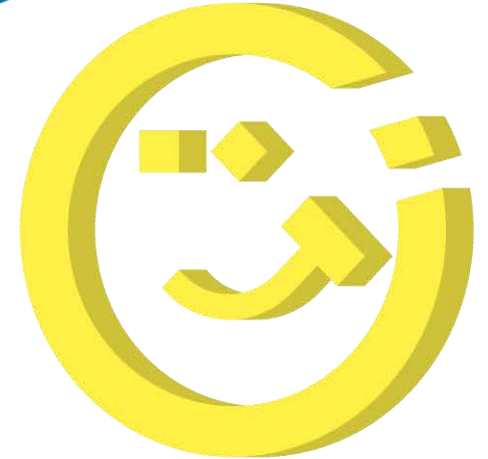


目次



1【はじめに】

金融リテラシーってなに？



○ 当てはまるものはありますか？



一人暮らし
がしたい



海外留学
がしたい



大きな家
に住みたい



起業して
社長になりたい

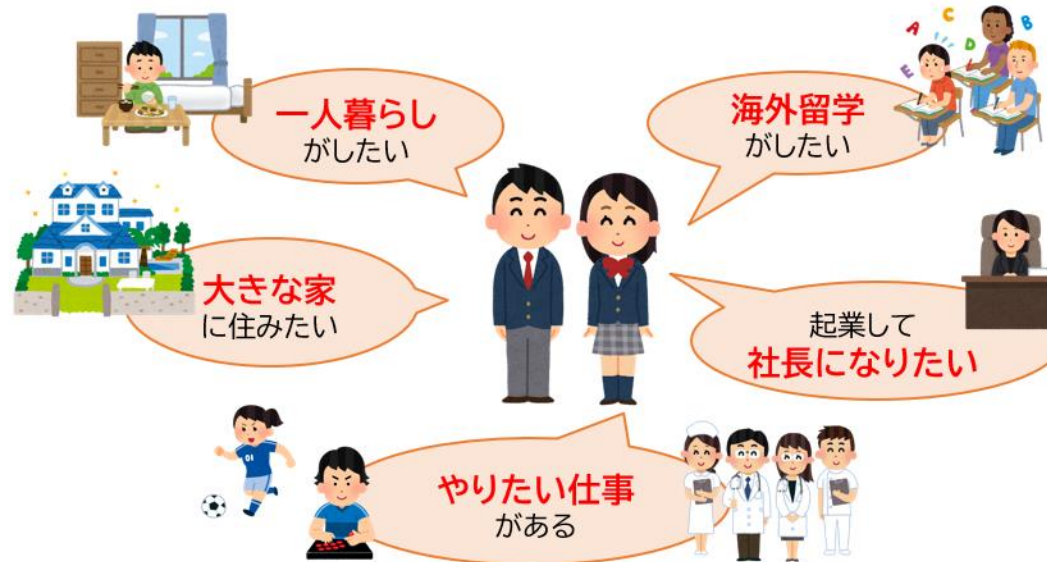


やりたい仕事
がある



1. (1)あなたの夢は何ですか？
スライドを見て当てはまるものに○をつけましょう。

○ 当てはまるものはありますか？



上に書かれていないものがあれば挙げてみましょう。

- 金融リテラシーとは、経済的に自立し、より良い生活を送るために必要な『**お金に関する知識や判断力**』のことです。
- 金融リテラシーを身につけることは安心した生活に繋がります。

金融リテラシーが高いと…

- 将来のために計画的にお金を準備することができる。
- 詐欺などの金融トラブルにあうことが少ない。
- **お金の管理がしっかりしているので、経済的に自立し、より良い暮らしを送ることができる。**



○ 18歳(成年)になると、未成年のときと何が変わるでしょうか。

18歳になったらできること

保護者の同意がなくても契約可能

- 携帯電話を契約する
- 一人暮らしの部屋を借りる
- クレジットカードをつくる
- ローンを組む



以下の行為は20歳から！

- 飲酒や喫煙
- 競馬、競輪などの投票券を買う



重要!

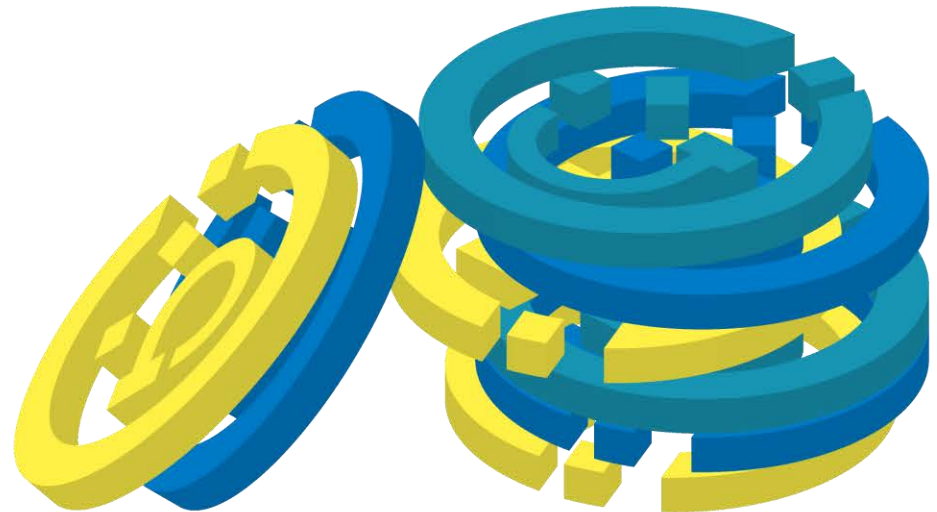
18歳(成年)からは、未成年を理由とする契約の取消しはできない(未成年者取消権は使えない)。

悪質商法や詐欺のような契約には注意。

正しい金融リテラシーを身につけることが重要です！

②【使う】

生活設計
(ライフプランニング)



○「将来どんな人生を送りたいか」についての構想を描くことを『生活設計(ライフプランニング)』といいます。



一人で世界中を
旅行してみたい



好きなことを
たくさん楽しみたい



こんな家で
暮らしていきたい

○ 皆さんがやってみたいライフプランの多くは、お金がかかります。『実現のためには収入を得ることが必要』です。



例えば、海外旅行でハワイに行くと1人あたり20～40万円くらい、家を買うと3,000～5,000万円くらいかかります。

- 収入を得るためには、『働いて賃金をもらうこと』が一般的です。
- 大人は、『人の役に立つこと』や『人が喜ぶこと』をしてお金をもらっています。

例えば・・・



医者は病気の人を治して、お金をもらっています

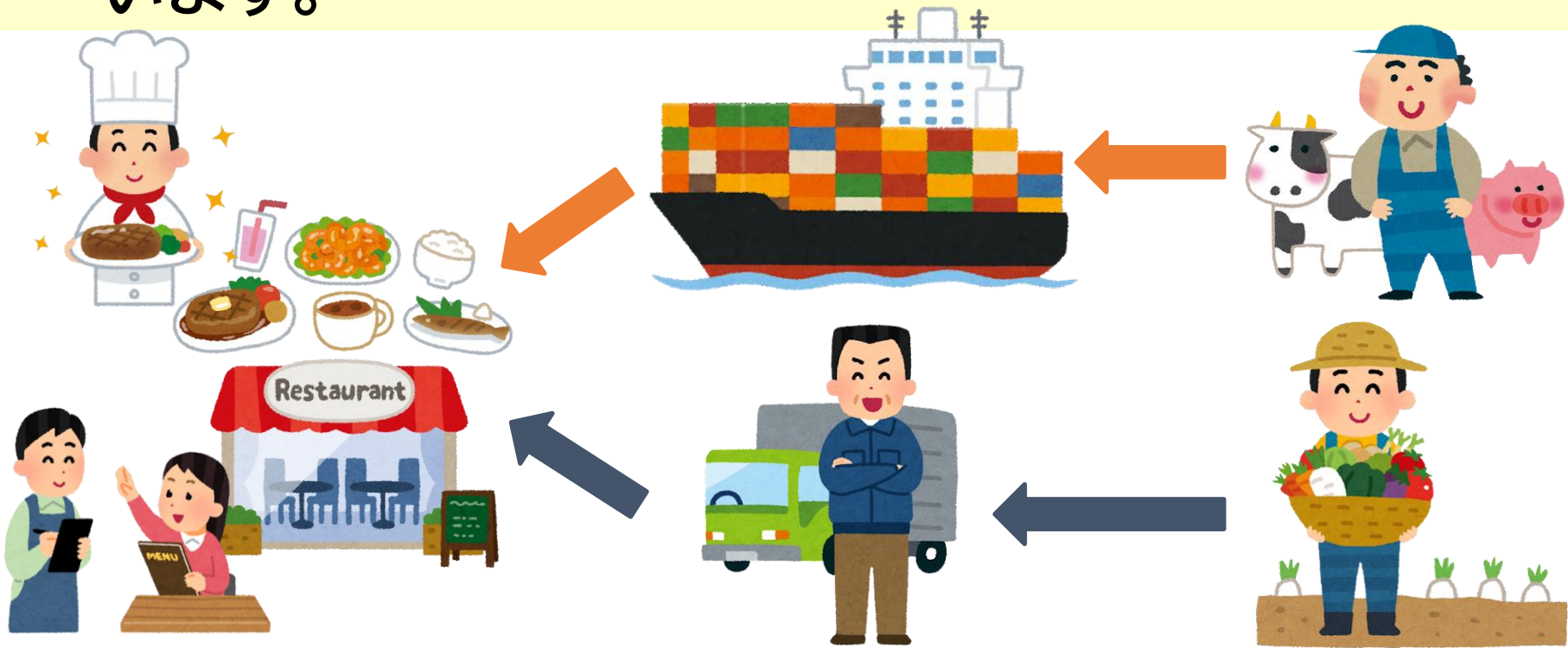


プログラマーは様々なシステムやアプリケーションを開発して、お金をもらっています



学校の教師は皆さんに勉強を教えて、お金をもらっています

○ 社会は、多くの人たちが働いて協力することで成り立っています。

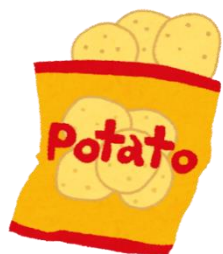


例えば皆さんがレストランで食事をした場合、店員の他に、野菜や肉の生産者、食材をトラックや船で運ぶ運送業者等、いろいろな人が関わっています。

○ 皆さんが店舗でお金を支払うと、そのお金は店員の給料や、その商品を作るための材料など、様々な所へ巡っていきます。



- お小遣い1000円を持って買い物に行ったとします。
- あなただったら、何を買うか、また何故そのようにしますか？



¥200



¥100



¥200



¥200



¥100



¥300



¥400



¥1000



¥3000



¥5000

1.(2)1000 円をもって買い物するときにあなたは ①何を買、②なぜそのように買い物しますか？

J-FLEC ② 考えてみましょう

13

- お小遣い1000円を持って買い物に行ったとします。
- あなただったら、何を買うか、また何故そのようにしますか？



自分の意見	【 】さん
【 】さん	【 】さん

○ 何を買うか、どう考えるかは皆さんの価値観によって異なります。



¥200



¥100



¥200



¥200



¥100

新しい文房具が欲しかったから、鉛筆と消しゴムを買おう

今回は何も買わずにお金を貯めてゲームソフトや洋服が買いたい！

甘いものが好きだからお菓子を買う！



¥300



¥400



¥1000



¥3000

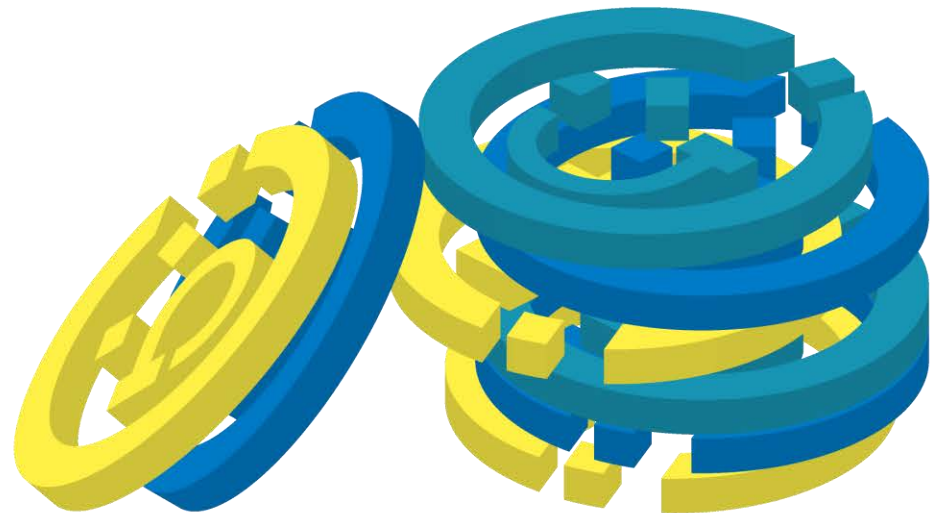
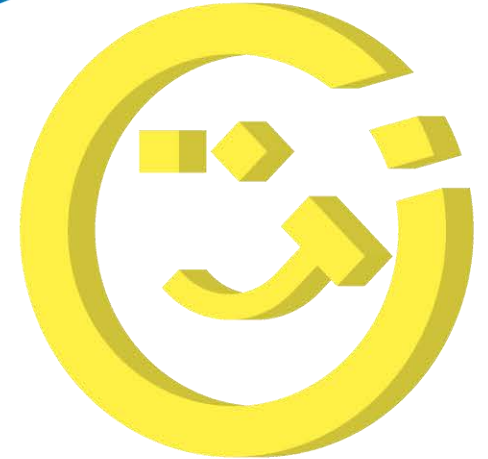


¥5000

何を買うかに正解はありませんが、「計画的に買い物をする」「自分の持っているお金の範囲内で買い物をする」ということが重要です。

③【使う】

家計管理と決済



クイズ

?

皆さんがお店で商品を買ったり、お店が商品を買ったりするときの約束を、売買契約といいます。
では、契約が成立するのはいつでしょう？

- ①皆さんが商品を選んで、「これください」と言った時
- ②店員さんが「はい、わかりました」と言った時
- ③代金を支払った時
- ④商品を受け取った時



答え

②店員さんが「はい、わかりました」と言った時

『契約』とは、『法律上の責任がともなう約束』のことです。

契約が成立すると、買う人と売る人はお互いにお金を支払ったり、商品を渡したりしないといけません。

『一方的にこの約束をやめることはできない』ので、
買い物をするときにはよく考えることが重要です！

1.(3)次の会話に「契約」を使って答えてみよう。

友達	昨日、お小遣いで洋服を買ったんだけど、後から考えたら「本当はほしくなかった洋服」だなって思ったんだよね。でも、私は「今は」買う意思がなくなったんだから返品できるよね。
あなた	

- 普段生活をするうえで、収入と支出のバランスを管理することを『家計管理』といいます。
- 『支出は収入の範囲内に収める』ことが重要です。

中学生の場合

収入

おこづかい
お年玉



支出

文房具 お菓子 洋服
友人との遊び ゲーム等



○ お金の使い方を考える時は『優先順位』をつけましょう。

1. ニーズとウォンツを区別する。

- －必要なもの・こと(Needs:ニーズ)
- －欲しいもの・やりたいこと(Wants:ウォンツ)



2. お金を使うときには「ニーズ(必要なもの)」を優先しましょう。

3. ウォンツの中でも優先順位をつけてお金を使いましょう。

家計の例

社会人の場合

収入

給与
賞与(ボーナス)皆さんの生活には
実はさまざまな
お金がかかっています。

支出

食費	飲食などに必要なお金
住居費	家賃など
水道光熱費	電気・水道・ガスの料金
通信費	電話やインターネットの料金
交通費	移動するのに必要なお金
被服費	洋服代など
教養娯楽費	学習や娯楽に使うお金
ローン返済	クレジットやローン・奨学金の返済
その他	冠婚葬祭費や医療費など



+

貯蓄

使わずに貯めておくお金

(1) キャッシュ

物理的な現金(紙幣・硬貨)

現金



(2) キャッシュレス決済

お札や小銭などの現金を使用せずにお金を支払うこと

電子マネー



デビットカード



クレジットカード



二次元コード



※キャッシュカードにデビット機能を備えたものがあります。

電子マネー



デビットカード



クレジットカード



二次元コード



特徴	事前にカード等にお金をチャージしておき、支払いの際はカード等の残高から支払われる	支払いを行うと、銀行などの口座からその場でお金が引き落とされる(中学校を卒業すると作れるようになることが多い)	支払いを行うと、後日利用した金額がまとめて銀行などの口座から引き落とされる(18歳になると作れるようになることが多い)	事前にスマホのアプリ等にお金をチャージしておき、支払いの際はアプリの残高から支払われる(事前にチャージをしていなくても、即時払いや後払いで利用できることもある)
支払い・チャージのタイミング	前払い	即時払い	後払い	前払い(即時払いや後払いのものもあり)

- キャッシュレス決済には、『**メリットと注意点**』があります。どちらもよく理解したうえで、自分の生活に合わせて賢く利用しましょう。

メリット

- ✓ 現金をたくさん持ち歩かなくてよい
- ✓ ATMに立ち寄る回数が減る
- ✓ お金のやり取りが簡単
- ✓ 何にいくら使ったか、アプリで確認できる など

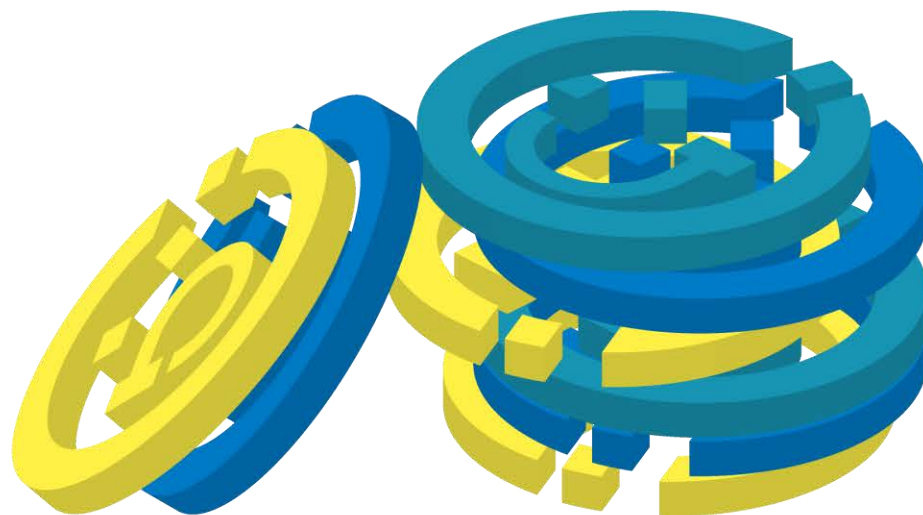
注意点

- ✓ 使った実感がわきにくいので、使いすぎてしまいやすい
- ✓ 店舗によって利用できないこともある
- ✓ 停電時などに使えない
- ✓ 不正利用などへの不安 など

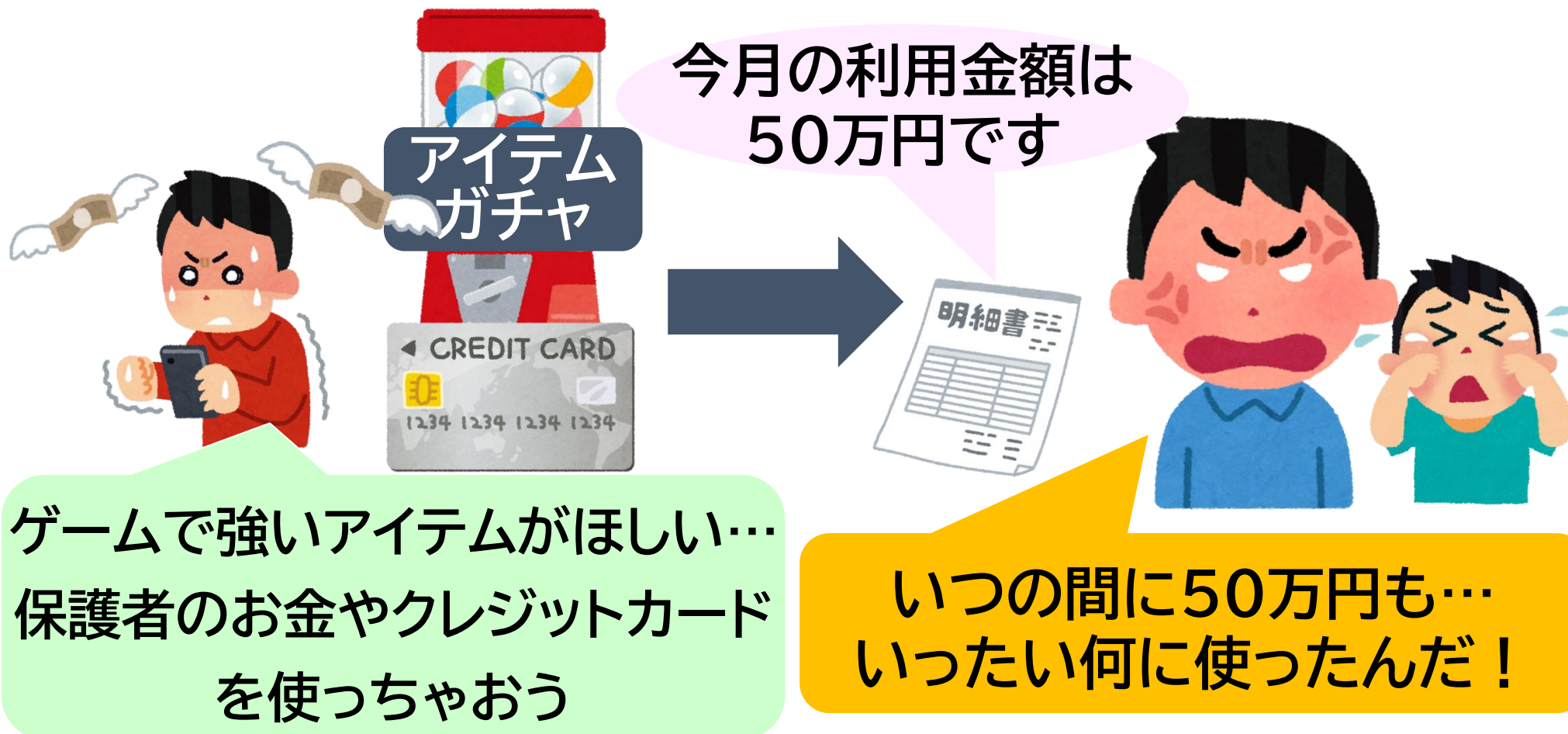
1.(4) キャッシュレス決済を学んだあと、その今後を考えてみよう。

キャッシュレス決済の特色	
自分の意見	【 】さん
【 】さん	【 】さん

4【注意】 金融トラブル



- オンラインゲームでの『課金』に関するトラブルが増えています。
- ゲームをする時の注意点を考えてみましょう。



○『オンラインゲームでのトラブルのポイント』を押さえておきましょう。

1. ゲームのガチャやアイテムには**お金がかかる**。
－「基本無料」等と書かれていても、お金がかかるケースがほとんどです。
2. 保護者の**お金やクレジットカードは絶対に勝手に使わない**。
－内緒で使っても、後で保護者に請求書が届くため、必ず分かります。
3. スマートフォンの**キャリア決済等でもお金はかかる**。
－キャリア決済等も、結局後でお金を支払わなければなりません。「キャリア決済ならお金がかからない」と勘違いしてしまう人もいるため、注意が必要です。
4. ゲームでお金が必要な時は**保護者に相談する**。
－自分のおこづかい以上のお金は使わないようにしましょう。

○ 後払いサービスで、気付いたら多額の請求が来てしまうトラブルが多発しています。



インターネットでショッピング！
お金がないけど、この「後払い」
なら欲しかった服が買える！

10万円の請求書が届いた…
いつの間に…
こんなの払えない…

○ 商品やサービスを購入するときは、『**後で自分が必ずお金を払わなくてはならない**』ことを覚えておきましょう。

1. **気軽に利用できる**ため、皆さんでも使いやすい
ー後払いサービスはクレジットカードや現金を持っていなくても利用できるため、気軽に商品やサービスの購入が可能です。
2. 気軽に利用できる分、**いくら使ったかわからなくなりやすい**
ー気軽に利用できるため、気付いたら利用金額がどんどん増えてしまいやすくなります。
3. 後払いサービスの**名前に注意**(ツケ払い、後からチャージ等)
ー「ツケ払い」等と名前を変えていたり、お金がなくてもアプリにチャージが可能なサービスがあったりと、後払いであることが分かりづらいケースがあります。サービスを利用する際は、**後で必ず自分がお金を払わなくてはならない**ということを覚えておきましょう。

○『「絶対儲かる、楽しんで稼げる」等とうたった詐欺』が増えています。



(出所)日本証券業協会作成「必ず儲かるUSB」(情報商材勧誘)にご注意ください！」



最近では、**高校生でもこうした投資詐欺の被害に遭う事例**があるので、決して遠い将来の話ではありません。

○ 投資詐欺では『被害者が加害者になってしまう』こともあります。



解約は出来ないけど、
友達を紹介したら1人
10万円紹介料を払うよ



全然儲からないじゃないか…

友人・知人を勧誘して被害が拡大
被害者が加害者に！

○『詐欺に遭わないためのポイント』を押さえておきましょう。

1. 自分は詐欺に引っ掛からないと**思いこまない**。
－「自分は大丈夫」と自信過剰になる人ほど詐欺被害に遭いやすい特徴があります。
2. **友人・知人(先輩など)からの勧誘**であっても注意。
－友人・知人からの勧誘であっても、怪しいと感じたら勇気を持って断りましょう。
3. 「**高額な手数料・登録料**」を請求されたら要注意。
4. 「**絶対に儲かる**」商品はありません。
－流行りの言葉(AI、NFT、暗号資産(仮想通貨)等)との組み合わせで、
「もしかしたら絶対に儲かる商品があるのかも」と思ってしまいがちです。
5. 「**あなただけに特別なご案内**」といった勧誘文句に注意。
－人は「あなたは特別だ」と言われると冷静さを失いやすくなります。

- 最近お金を使いすぎ、アルバイト代だけでは足りなくなりそうです。SNSを見ていたら、「稼げるバイト」の紹介が出てきました。
- 指定されたアプリで「履歴書」(自分の個人情報)を送ると、即日入金の仕事を紹介してくれるそうです。

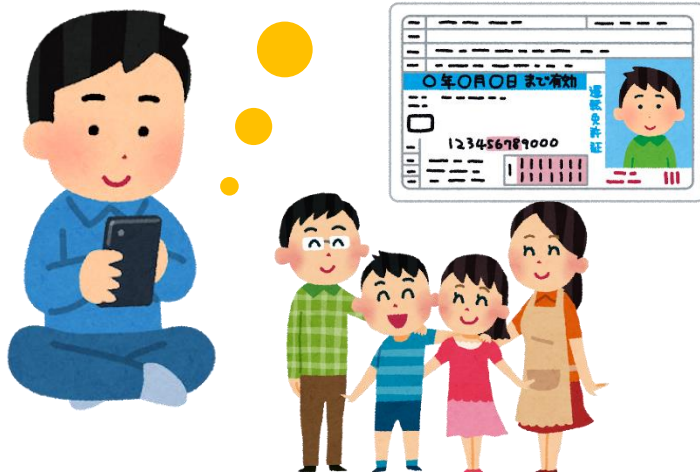
SNS
ネット掲示板

日給5万円！
簡単に稼げるバイト！
「ホワイト案件」

お仕事紹介のため、
免許証や家族構成を
登録してください

仕事内容は…
(詐欺・強盗の
実行役など)

ここで初めて
犯罪であると
気が付く



- 犯罪だと気づいて拒否すると、相手の様子が一変しました。「家族を狙う」「顔や住所を知っているので逃げられないぞ!」と脅迫されて、従ってしまいました。
- 一度でも犯罪行為に加担すれば、離脱は困難です。



脅されていることを
相談できず

詐欺や強盗に
加担させられ逮捕

SNSのほか、先輩や仲間に誘われて
断れなかったというケースもあります。
「怪しいな」「不安だな」と思ったら
信頼できる大人や警察にすぐ相談!

警察相談専用電話
#9110

○『闇バイトの特徴』を知っておき、被害を未然に防ぎましょう。

1. 「銀行口座を代理で開くだけ」や、「現金を引き出すだけ」等、
一見簡単な仕事に見える。
－いずれも詐欺等に利用されます。簡単に大金を稼ぐ方法はありません。
2. 免許証や学生証、家族構成を登録させる。
－いざ危険な犯罪であることに気づいても、「住所を知っている」「家族に何かあっても知らないぞ」等と脅されることが多くなります。
3. 犯罪組織に利用され、捨て駒にされる。
－何度も犯罪をさせられ、最終的には実行犯として闇バイトに応募した人だけ逮捕され、犯罪組織は逃げてしまうケースも多いです。

「闇バイトに応募してしまったかもしれない」「免許証等を登録してしまい脅されている」というときは、**すぐに警察に相談しましょう。**

○ 金融トラブルに遭わないためのポイントを押さえましょう。

①『おいしい話には気をつける』。

「ローリスク・ハイリターン」はあり得ません。＝「おいしい話」は存在しません。

②向こうから近寄ってきて、『怪しいと思ったらはっきり断る』。


「今だけ」「あなただけ」には要注意。遠慮せずに「いいません」と断りましょう。



万が一『トラブルに遭ってしまっても、決して諦めない』。

ひとりで悩まず、早めに適切な相手に相談することで解決策が見えてきます。

○ 金融トラブルに限らず、消費者トラブルで困った際は、『**独りで悩まずに相談**』しましょう。

契約や商品について困ったときは ⇒ 消費者ホットライン (全国共通)	188(いやや)  消費者庁 消費者ホットライン188 イメージキャラクター いやヤン
警察に相談したいときは ⇒ 警察相談専用電話 (全国共通)	#9110
金融サービスについて困ったときは ⇒ 金融庁 金融サービス利用者相談室	0570-016811

2.金融トラブルになぜ巻き込まれるか、それを防ぐポイントをまとめよう。

3.今日の学習で学んだことをまとめよう。